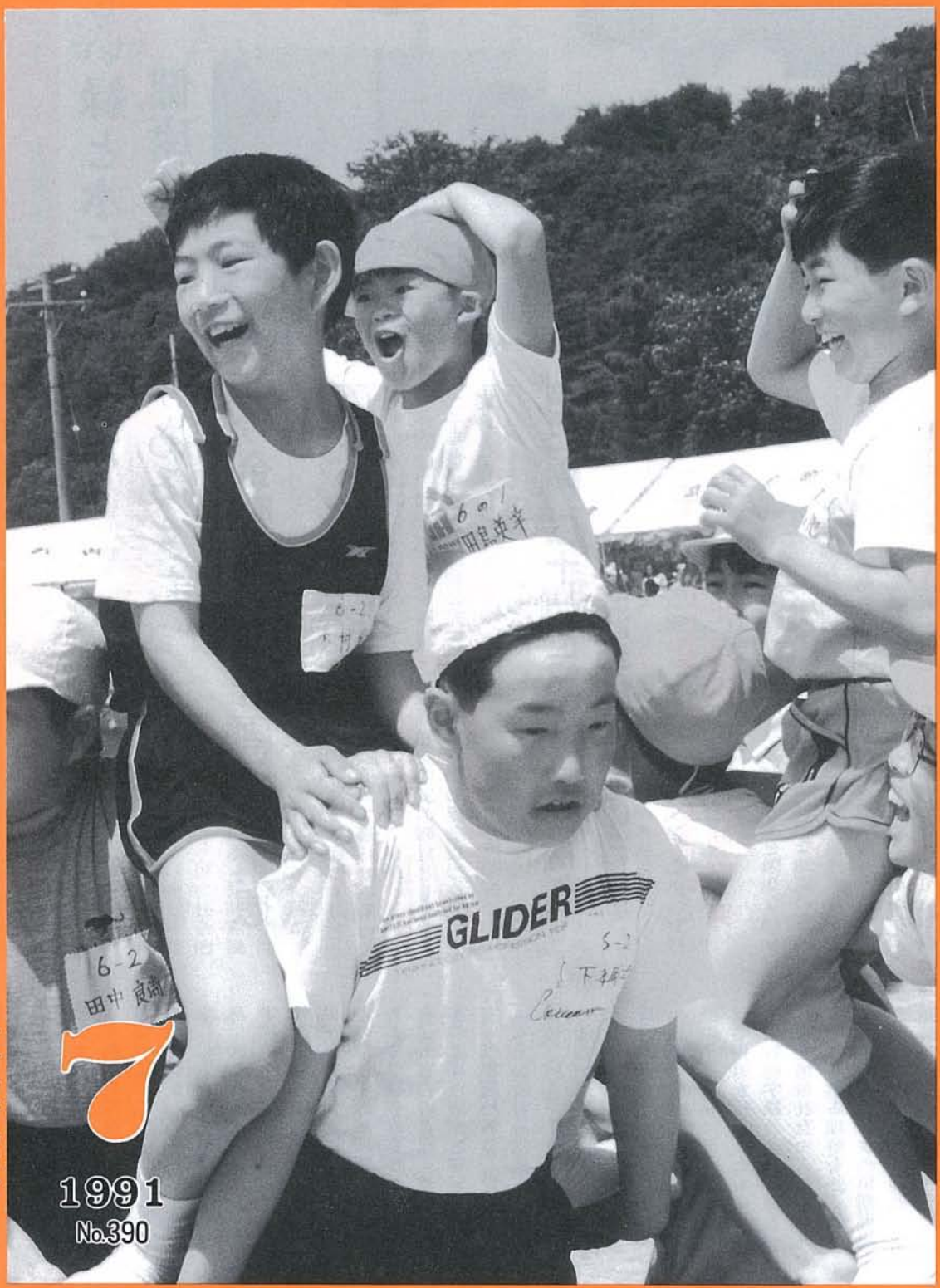
# 広報いまかねの内容に関するお詫びと訂正について

平成３年７月号７ページの「広報いまかね」における掲載記事について、**ムチン**を「納豆、ヤマトイモ、オクラ、ジュンサイ、ナメコなどネバネバやヌルヌルした食品に多く含まれ」と誤って表記しておりましたが、**ムチン**は「動物より分泌される粘着物一般を示すもの」でした。

訂正してお詫び申し上げます。

広報

# いまかね




## 好天に恵まれ、各校運動会で熱戦!!

今金小騎馬戦から

7

1991

No.390

③ まちづくりテーマ

# 〝美しい緑と水に囲まれた健康的でゆとりあるまちづくり〟

## 今金町新総合計画基本構想

先月号では、美しい緑と水に囲まれた潤いある故郷づくりとして、未来に残す計画的な町づくりから安心して暮らせる町づくり等を掲載しましたが、ご理解いただけたでしょうか。
今回は、二十一世紀を展望した生涯学習体制の確立として、二十一世紀の教育体制の充実と社会教育活動の促進についてご紹介します。







なごみくめ住ざ
わず、楽しをみ
女笑っづ町くり
男がる
若らし
させま
んす

## 第三編 二十一世紀を展望した生涯学習体制の確立

### 第一章 二十一世紀に生きる心豊かでたくましい子供たちを育てる教育体制の充実

#### (1) 学校教育の充実 (基本方針)

(幼児教育)
・生涯教育の中で、幼児教育の果たす役割は極めて重要であり、幼児期においては、家庭教育の影響が大きいことから家庭との連携を密にし、家庭の教育力の向上を図りながら心身ともに健康な幼児の育成を目指す教育を推進する。
・幼児教育の推進にあたっては、特に①人や自然とのかかわりとふれ合い②身近な環境とのかかわり③基本的な生活習慣・態度の形成を重視した教育を推進する。
(学校教育)
・生涯学習の基礎を培う観点から、新学習指導要領の趣旨に基づいて、二十一世紀の社会の中で豊かな心を持ち、たくましく生きる能力を持った児童生徒を育成するために、各学校においては、家庭や地域社会との連携を一層密にし、児童生徒を豊かに育成することのできる地域に開かれた活力ある学校教育を推進する。
・自己教育力の育成、基礎・基本の重視と個性教育、道徳教育、国際理解教育、愛郷心をはぐくむ教育を推進するとともに、一人ひとりの児童生徒の能力・適性に応じた教育の充実に努める。
(特殊教育)
・心身に障害を持つ幼児児童生徒の早期発見に努め、適切な就学指導を行うとともに、既設の特殊学級の充実を図る。
・父母や地域社会の人々の特殊教育に対する理解を強く促し道立養護学校誘致の早期実現を図る。

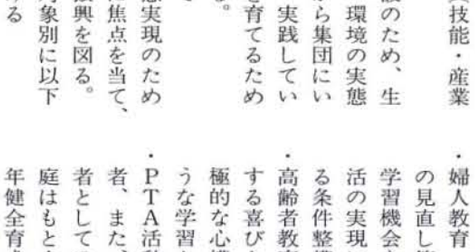
**施策の内容**

①現在推進中の事業・施策
(幼児教育)
・スクールバス更新事業
・八東小学校増築事業
・花石小学校改築事業
・今金小学校大規模改修事業
・小学校プール建設事業
・教職員住宅建設事業
・学校図書の充実



・教員の研修、研究会などによる資質の向上
(学校教育)
・金原小学校体育館改築事業
・教職員住宅建設事業
・給食配送車更新事業
・山村留学制度の導入事業
(特殊教育)
・既に設置されている特殊学級での教育内容の充実
・普通学級における教育相談の実施による・障害をもつ児童、生徒の早期発見と適切な指導・障害児童・生徒の就学の促進

②今後必要とされる施策・事業内容
(幼児教育)
・生涯教育の一環としての幼児教育の推進
・家庭との連携による教育内容の充実
(学校教育)
・物の豊かさから心の豊かさへの教育観の転換
・地域の特色を生かし、地域に根ざした教育の推進
・地域素材の教材化、施設・設備の活用、人材の活用等地域の教育力の積極的活用の推進
・教育用コンピューターの積極的導入
(特殊教育)
・教材・設備等の充実
・道立養護学校の誘致
・特殊教育に対する地域住民への啓蒙活動



本年度改築される花石小学校の完成予想図

### 第二章 未来を築く生涯学習と社会教育活動の促進

#### (1) 生涯学習と社会教育 (基本方針)

生涯学習は、生涯を通じて情報や文化事象の知識や技術を習得し、情操を培い、心身の健康を保持・増進する等自己の形成と生活の向上を図るものである。
したがって、生涯教育は他の行政部門、官民、諸団体組織等を有機的、総合的なかかわりのなかで推進していかなければならない。
・「ものの豊かさから心の豊かさへの環境づくり」をテーマに、「いつでも、どこでも、だれどもが」自由に学習活動ができる環境づくりを推進し、学習要求に応じた学習機会を提供し、研究、文化、スポーツ施設の内容を充実する。
・生きがい、存在感、生きる喜び、生きる楽しみ、生きる目標、日々の生活における満足感などを受け止め、有意義な人生をおくるための機能を充実する。
・「生活・生産・地域づくりの学習課題をもとう」「文化的趣味やマイスポーツをもとう」「団体活動に参加し、実践する場をもとう」のスローガンを掲げ、以下の項目の実践を目指す。

(イ) 近代的な町づくり（民主主義の徹底・生活の合理化）
生活環境を取りまく諸問題を考える学習の機会及び生活向上に役立つプログラムを提供し、各地域・各グループの学習活動が行えるよう指導援助する。
(ロ) 豊かな町づくり（技能・産業の開発）
豊かな郷土建設のため、生活や生産の基盤、環境の実態を把握し、個人から集団にいたるまで、学習・実践していく意欲と行動力を育てるための指導援助をする。
(ハ) 町民憲章を体して
町民憲章の趣意実現のために社会教育行政に焦点を当て、学習実践活動の振興を図る。
また、分野別・対象別に以下の推進目標を掲げる
(a) 少年教育
・自然との体験を通した活動、スポーツ少年団、文化少年団等の団体活動から、仲間意識を高めると共に子供に社会的役割・社会規範についての理解を深め、自主自立の精神を養う。
(b) 青年教育
・職業人としての専門的な知識や技能を身につける学習機会を提供し、生活基盤の確立に対応できる条件整備をする。
・団体・グループ活動を奨励・育成し、学び合える仲間とともに、地域づくりに積極的に参加する青少年を育成する。
(c) 成人教育
・婦人教育　生きがいと暮らしの見直し等を中心課題とした学習機会を拡充し、豊かな生活の実現に向けた活動が行える条件整備と指導援助
・高齢者教育　学ぶこと、指導する喜びと生きることへの積極的な心構えを見いだせるような学習と活動の機会の提供
・PTA活動　地域社会の形成者、また、子供を育てる主体者としての意識を啓発し、家庭はもとより地域の中で青少年健全育成活動を行うための条件整備
・家庭教育　健全育成の一環として、発達段階に応じた基本的生活習慣や子育てに関する学習活動が行える条件整備
・地域活動　町内会、自治会事業に積極的に参加、協力するよう啓発し、地域形成者としての意識を高めるための環境整備
(d) 青少年健全育成

ラザピリカ活用計画の策定

## (2) 社会体育（基本方針）

・社会体育は、子供から高齢者までスポーツやレクリエーションを通していつまでも若々しく、美しく、すこやかな「豊かな人間づくり」を目指すものである。そのために必要な社会的条件、施設、設備の整備充実、組織活動の助長、設備の援助などを推進する。
・健康づくりの一環としてスポーツの活性化を奨励し、町民一人ひとりのスポーツの取り組みと実践のための条件整備を目指す。



町民体育祭

・明るい町づくりを目指し、体力と健康づくりを生涯の課題とし実践するため、地域、職場・家庭のあらゆる場と機会をとらえ、積極的に奨励推進する。

**施策の内容**

①現在推進中の事業・施設
・「町民体育祭」「スポーツ祭」家族参加のスポーツ行事の開催
・軽スポーツの奨励と参加の機会の提供
・スポーツ団体、スポーツ少年団の活動に対する育成援助
・スポーツ活動を奨励育成援助するための各種団体との協力体制推進
・各種委員の研修等による意識の向上
・スポーツ指導者の育成のためスポーツ大学の促進
・スポーツ施設の計画的な充実
・美利河地域にスキー場、町民温水プールの開設
・学校開放事業の推進

②今後必要とされる施策・事業内容
・健康教育・学習機会の提供援助
・専門指導者の養成配置
・スポーツ人口の高齢化に対応した種目の見直し
・スポーツ施設の利用拡大のための施策
・研修や宿泊のできる施設の確保
・多目的運動広場の条件整備のための施策
・社会体育振興のためのクアプラザピリカの広域的活用計画の策定

## (3) 芸術・文化（基本方針）

・「いつでも」「どこでも」「だれでも」が学べる機会を提供する
・芸術・文化活動の鑑賞機会を拡充し、意識を高めることを目指す



年々盛大に、そして作品の向上が見られる総合文化祭

・高齢者教育の推進　一般行政との協力連携。文化財資料の収集協力
・PTA・家庭教育の推進　青少年健全育成の奨励と協力連携の推進

②今後必要とされる施策・事業の内容
・行政諸部門・各種団体・組織と有機的に連携した事業の推進
・学習の機会提供と内容の充実
助言指導
・生活や生産技術の向上のための学習奨励援助
・団体運営リーダ養成
・研修会参加奨励援助
・組織の充実と仲間づくり活動の指導助言
・各団体の活動内容と交流連絡調整の促進
・社会教育行政の焦点化と重点的な推進のための協議研究の実施
・社会教育施設の活用と充実
・社会教育団体育成並びに活動援助
・広報活動の促進と資料提供
・北海道国際交流事業援助
・青少年健全育成推進事業
・文化センターの建設
・社会教育の立場からのクアプ

・地域ぐるみで青少年の健全育成が展開されるよう、各機関団体の連絡調整を密にし、協力体制を確立することを目指す。

**施策の内容**

①現在推進中の事業・施策
・各種学習機会の提供と参加奨励
・町民学級及び合同町民学級の開設
・図書室・視聴覚ライブラリーの整備と充実
・PTA活動への社会教育機能の提供
・高齢者の知識・技術提供の場の設定と奨励援助
・青少年健全育成推進
・留学生の受け入れ
・成人祭開催
・乳児教育の推進　保健婦との協力連携及び共同活動の推進
・少年教育の推進　地域子供会、連合会、スポーツ少年団等の組織の育成奨励。青少年健全育成に伴う研修、学習施設整備
・青年教育の推進　近隣町村との連携確立
・成人教育の推進　潜在能力の開発と育成
・婦人教育の推進　意識の向上
・高い教養・楽しい生活を目標に、恵まれた自然環境の中での心豊かな日常生活の向上と先人の築いた遺産の継承を目指した芸術文化の振興を図る

**施策の内容**

①現在推進中の事業・施策
・町民総合文化祭の開催
・青年・婦人合同文化祭の開催
・文化講座の開催
・郷土芸能の狩場太鼓・鬼能太鼓の保存保護と伝承
・芸術文化鑑賞事業

②今後必要とされる施策・事業内容
・文化少年団設立と育成援助
・指導者の育成と確保
・文化センターの活用充実
・文化財保護の啓発、普及と研究体制を確立する
・郷土史資料等の文化財遺産の管理保存に努める
・美利河海牛化石、旧石器等を拠点とし、地域内での学習、研究活動に活用する
・郷土に根ざした地域学習としての文化財保護を促進する

**施策の内容**

①現在推進中の事業・施策
・文化財愛護思想の高揚と普及
・各種文化財の調査・研究
・開拓民俗資料・郷土史資料の収集と保存
・遺跡の恒久的な保護のため国・道・町指定史跡化に向けての施策
・町内遺跡の分布調査の実施
・石器づくりセミナーの開催
・美利河海牛化石の復元

②今後必要とされる施策・事業内容
・博物館建設
・指導者の育成と確保
・郷土史学習講座の開催



美利河Ⅰ遺跡から発見された、163点が重要文化財の指定を受ける

## (4) 文化財保護（基本方針）

（次号につづく）

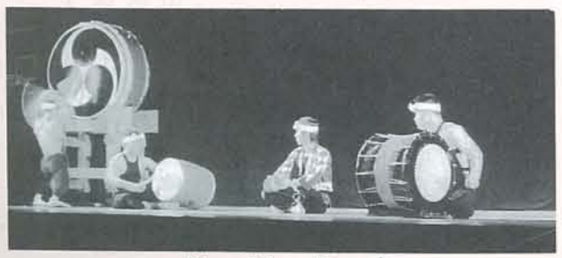





屋台囃子



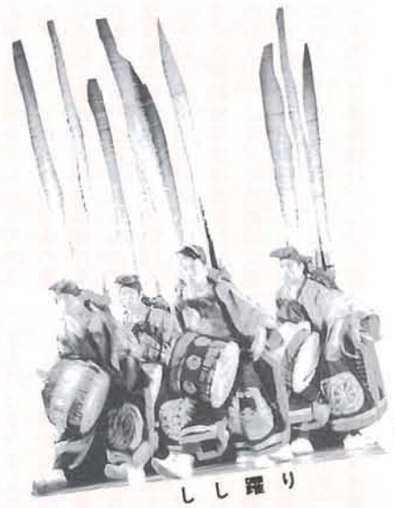

大太鼓



燎原之火

6月13日
今金公演

# 鼓童



しし踊り

激しいリズムで

## 満員の聴衆を魅了



かりうた

於今金町総合体育館

# 新助役・収入役を選任

六月二十一日開催された第二回定例町議会において、助役吉田英俊氏、収入役小西敏明氏の選任が同意され、七月一日から新任務に就きました。

お二人の抱負や略歴をご紹介します。



**助役　吉田英俊**　(56)

プロフィル
・昭和九年十二月九日　今金町字八束生まれ
・昭和二十八年六月　今金町に奉職
・昭和二十九年十一月　道立税務講習所修了
・総務・企画・農林・商工観光・耕地開発の各課長を歴任
・昭和六十三年五月　収入役
趣味　書道・スポーツ鑑賞

町長の補佐役として、厳しい現状の情勢を踏まえ、全職員の協力を得ながら今金町の将来への基盤づくりに向って、誠心誠意努めたいと思います。



**収入役　小西敏明**　(56)

プロフィル
・昭和九年八月三十日　今金町字今金生まれ
・昭和三十三年六月　今金町に奉職
・町教委管理課長、総務課長、議会事務局長を歴任
趣味　スポーツ・音楽鑑賞

出納事務は町予算事務の基本。各課との内部連絡を密に、限られた町財政の中での効率のよい財政管理をめざして、誠心誠意頑張りたいと思います。

# 平成二年度の決算状況

## ―国保特別会計を除き黒字会計―

平成二年度の各会計は五月三十一日出納閉鎖（国保施設会計は三月三十一日）され、そのあらましがまとまりました。

これによると五会計のうち国保施設特別会計を除く四会計が黒字決算（国保施設特別会計は八千百三十四万四千円の赤字）となり、五会計の歳入総額は九十四億四千二百五十二万七千円、繰越し二千四百四十六万四千円）歳出総額は九十四億六千九百五十八万四千二百八十三万五千円、歳出一億二千三百四十八万一千円、総費用十一億四百八十二万五千円（差し引き単年度純損出八千百三十四万四千円）赤字額については繰越欠損金として処理され、累積繰越欠損金は三億三千四百六十七万七千円となりました。

▽簡易水道特別会計　歳入一億三千五万四千円、歳出一億二千五百七十一万六千円（繰越し四百三十三万八千円）

九十七万七千円の赤字決算となりました。

黒字四会計のうち三千六百三十万円を各々の基金に積立し、残り一千八百六万六千円を平成三年度に繰越しました。

会計別の決算は次のとおり

▽一般会計　歳入は六十六億一千五百六十一万九千円、歳出が六十五億九千百十五万四千円（繰越し二千四百四十六万四千円）

▽国保事業特別会計　歳入八億

## ―国民健康保険税の税率決まる―

## 世帯平均二十二万四千三百五円に

国民健康保険税条例の一部改正が六月定例会において可決されました。これは地方税法の改正並びに国民健康保険法施行令の改正により改正されるもので、国保税の賦課限度額は現行四十二万円が四十四万円に、低所得者の六割軽減基準は基礎控除額の引き上げに伴って自動的に基準額が三十万円から三十一万円に引き上げられ、四割軽減世帯に引き上げられ、世帯別平均一人当たり基準額は、二十一万五千円から二十二万円に各々引き上げになりました。

また、国保被保険者の担税力を考慮しながら一般会計から二千八百万円を繰入れし、所得割額百分の八・九七を百分の七・七〇に引き下げ、資産割税率百分の六十一・九を百分の六十六・〇、被保険者均等割額一人につき二万一千円を二万二千円に各々引き上げられ、世帯別平均割額四万円はすえ置きとなっております。

今回の改正は極力増税をならないよう努めましたが、人口の流出、他保険に移行等による被世帯数、被保険者数とも減少するという中で、医療費の需要額推計で、依然として高水準であることから、税額が被保険者一人当たり七万三千七百五十九円となり、前年度対比二千百六十円の負担増、一世帯当たり二十二万四千三百五円となり、前年度対比一千五百四十五円の負担増となりました。



# ピリカ水力発電所が営業運転を開始



5月30日営業運転を開始したピリカ水力発電所

北海道電力㈱が、昭和六十三年十月から美利河地区で建設を進めていたピリカ水力発電所が完成しました。

五月二十八、二十九日に道通産局の細部にわたる使用前検査を受け、同三十日に弥勒院ピリカ発電所建設所長に検査合格書が手渡され、同日から営業運転が開始されました。

同発電所は十月完成予定の道南最大の多目的ダム・美利河ダムの貯水を利用する施設で、総工費五十一億三千万円、二年八ヶ月の工事期間を費やして完成したものです。

発電は、取水口から毎秒十二・六立方㍍の水を水圧鉄管を通して導水し、最大三十八・五㍍の落差を利用し、毎分五百回転する発電水車を回転させ、最大四千㌔㍗を発電したあと、約三・四㌔㎥の放水路で後志利別川に放流されます。

同発電所は無人で、函館電力所がコンピューターの遠隔操作で運転管理をします。

# 美味と栄養の王様オクラづくりに意欲

## 道内唯一の産地



金原の大自然の中で諸戸さんとペアで農業をしてくれるグリーンパートナー（お嫁さん）はいませんか

みなさん美味と栄養の王様〝オクラ〟をご存じですか。

金原の農業後継者諸戸雄一㋮(30)が昨年からオクラづくりに取り組んでいます。昨年は百坪ハウス一棟、今春は同一棟を増やすとともに仲間が一人（㈱小岩川清明㋮百坪一棟）加わりました。

オクラの採り入れは、結実する六月下旬から秋の霜が降りるまで続き、札幌の市場へ毎日のように出荷します。

このオクラの主産地は高知県で、今金町は北海道唯一の産地です。高品質、新鮮な地場品として注目をされています。

昨年の実績は三㌧箱百㌔㌘を出荷し、高値で取引きされたそうです。

諸戸㋮は、パックの口がみ、ダンボール箱のデザインまで自分でしてしまうたいへん器用な方です。

夏場のスタミナ食、老化防止、美肌によいムチン質を多く含んだオクラを食べ、暑い夏をのりきってはいかがでしょうか。

〈ムチン食品〉

ムチンは、納豆、ヤマトイモ、オクラ、ジュンサイ、ナメコなどネバネバやヌルヌルした食品に多く含まれ、体細胞の若さを保って老化を防ぐ健康・強精食品です。オクラは、料理屋さんで多く用いられ、簡単な家庭料理としては、細かくきざんで花かつおなどをまぶし、調味料のしょうゆ、ゆず酢などを加えて食べられています。

## 町長・町議選選挙運動費用を公表

4月21日に執行された今金町長、今金町議会議員選挙における選挙運動費用の収支の総額が5月18日、今金町選挙管理委員会から公表されましたのでお知らせします。

法定選挙運動費用額　町長選挙　1,184,000円
議会議員選挙　762,500円

| 候補者氏名 | 出納責任者氏名 | 総収入額 | 総支出額 | 備考 |
|---|---|---|---|---|
| 村本光夫 | 田村喜四郎 | 502,000円 | 493,962円 | |
| 荒井正信 | 荒井正信 | 571,644円 | 571,644円 | |
| 石川正 | 石川正 | 387,445円 | 387,445円 | |
| 上野雄三 | 上野雄三 | 738,660円 | 738,660円 | |
| 河村昭夫 | 石川隆 | 402,105円 | 402,105円 | |
| 日下昭二郎 | 上村益太郎 | 445,000円 | 359,068円 | |
| 阪井義勝 | 小池利雄 | 600,000円 | 541,793円 | |
| 白岩利勝 | 白岩正美 | 660,000円 | 618,921円 | |
| 曽我井寛治 | 曽我井正道 | 414,568円 | 414,568円 | |
| 田中一夫 | 佐藤多仁吉 | 530,000円 | 505,229円 | |
| 内藤敬一 | 内藤敬一 | 452,000円 | 447,559円 | |
| 中野三郎 | 中野秀勝 | 549,313円 | 549,313円 | |
| 中山一信 | 中山一浩 | 741,751円 | 741,751円 | |
| 狭間勝昭 | 青木隆 | 437,000円 | 436,438円 | |
| 長谷川キヨシ | 長谷川敬一 | 550,000円 | 465,164円 | |
| 林磯次郎 | 林信男 | 524,000円 | 515,695円 | |
| 広沢功 | 広沢せつ | 546,800円 | 440,216円 | |
| 本田一三 | 岡正雄 | 430,000円 | 409,633円 | |
| 山本豊 | 川上絹子 | 700,000円 | 613,684円 | |
| 湯浅秀夫 | 加賀谷定 | 452,000円 | 447,001円 | |
| 吉田吉郎 | 土橋美佐男 | 760,000円 | 750,953円 | |
| 渡辺二郎 | 渡辺二郎 | 442,068円 | 442,068円 | |
| 渡部祐治 | 安藤宏 | 397,000円 | 396,988円 | |



バンザーイ！
つな引きに勝った！勝った！
と大喜びの白組の児童たち



赤勝て！白勝て！今中応援合戦

# 青空の下 各競技に熱戦!!



正しいフォームで100メートルハードルに挑戦（今金中）



華れいなフォームで優勝
（今金中）



お金をかけれない種川競輪（種川小）



たずね人
おじいちゃん、お父さんはいませんか？（八束小）



誰が一番ばっくり美人？（花石小）



豊田のつな引きは
いつも力が入ります（豊田小）



各　校
大運動会
カメラ
スケッチ

6月2日
～16日



花の王子さまを乗せて走る
（金原小）



野をこえ山をこえ自転車に乗る（種川小）



太公望
魚のかわりにビール瓶
を釣る（美利河小）



一輪車が上手ですね！
フィールド・アスレチック（花石小）



行ってきます！
運動会でもカバンを背負う
勉強好きな神丘の子（神丘小）



徒競走
気合いいっぱいのスタートでした
（中里小）




子供会リレー（今金小）



ガンバレ！ガンバレ！応援席も熱が入る（今金小）

# 社団法人日本盆栽協会今金支部が誕生



代表者による認証記念のテープカット

社団法人日本盆栽協会今金支部設立の認証式と祝賀会が六月八日午後、町民センターに約五十人が出席してにぎやかに催されました。

会場には、会員が丹精込めてつくりあげたサツキや一位、ブナなど四十七点の見事な盆栽が展示され、称賛を得ていました。

当支部は、昭和五十五年に盆栽愛好者二十四人が集まり、今金町花木会が発足。えぞ恵庭支部と函館支部に加入しながら活動を続けてきましたが、両支部とも遠距離で各種行事に参加するのが難しい状況でした。

このため、三十一人に増えた会員が一同に活動できるよう決め、同協会に認証申請を申請した結果、道内で六番目、道南郡部では初めての支部設立を認められました。

認証式では、小笠原伸二日本盆栽協会常任理事から本田一三支部長に認証状が手渡されました。

引き続き祝賀会が催され、盆栽づくりの楽しさや苦労話しに花が咲いていました。

## 緑あふれる森林をつくろう！

### 今金営林署植樹祭

今金営林署の平成三年植樹祭が五月二十四日、自然休養林指定地区になっている美利河国有林二三九班で行政機関、各団体の長、一般町民の代表ら総勢七十名が参加して行われました。

植樹祭が行われたのは、美利河ダムから約三㌔、標高二八〇㍍の国有林です。これは毎年、森林資源に対する理解を深めていただき、緑あふれる森林をつくるため実施しているものです。

作業服姿で集まった参加者たちは、署員から植え込み方を教わった後、手にクワと苗木を持って植樹作業を行いました。

今回、植えられたのは八雲営林署長万部苗畑で育てた六年生のアカエゾマツ三百本です。一本一本丁寧に手際良く植え込み、最後に立派な記念標識が立てられていました。

このあと、クアプラザピリカの緑地公園で昼食をとりながら森林資源の大切さなどをかみしめていました。



アカエゾマツ300本が一本一本丁寧に植えられていました

## 耳の不自由な人にも聞かせたい

### 珍しい手話落語会

町教委の生涯学習講座の一環として珍らしい手話落語が六月十四日、老人福祉センターで催されました。講師は、小樽市出身の若手落語家林家とんでん平㌔です。

とんでん平㌔が手話落語に取り組んできっかけは、福祉施設で開いた落語会の会場の中に笑わない人が何人かいるのに気づき、あとで聞くと耳の不自由な人だったそうです。耳の不自由な人も同じように落語を楽しめるようにと、仲間を誘って研究会をつくり稽古を続け、先ごろから発表会を催しているものです。

この日集まった約五十人に、日常のあいさつなど簡単な手話術を覚えてもらったあと、手話を交えながら小ばなし二題を熱演。最後に「困った人がいたら積極的に助ける気持ちになってほしい」と呼びかけ、講演会を終わりました。




手話を交えて熱演するとんでん平さん



# みんなの広場

## クリーン作戦をやって



種川小三年　牧田侑子㌔

きょうクリーンさくせんをやりました。学校から歩いていきました。ゴミをふくろの中にたくさんいれました。

おかしのゴミ、いろいろなゴミがたくさんふくろの中に、はいりきれなくなりそうでした。

みつはしなおゆき㌔がかんばんみたいなものをもってきました。きょうとう先生がなおゆき㌔に「もえないゴミのふくろにいれておいで」といいました。

わたしもダンボール、ナイロンとかいろいろひろいました。そのゴミを投げる時、またゴミがありました。そしてゴミすてばにもっていきました。

たいへんだったけど、とてもたのしかったです。

## フレッシュさん ③



### 園生のお役に立つよう頑張りたい

末広町　伊東卓馬さん(23)

今春、道北の大学を卒業して光の里学園に指導員として勤めました。

「姉が福祉関係に勤めていた影響で、大学入学時から福祉関係、できれば地元に就職したいという希望がかないました。

園では陶芸を担当、難かしいですが園生と一緒に作品づくりに汗を流しています。園生のお役に立つよう頑張りたいと思います。みなさんよろしくお願いします。」

伊東さんは、今金郵便局に勤める正さんの二人姉弟の長男です。趣味は旅行とドライブを楽しむ、明るく活発な好青年です。

## 誰でも楽しくひける大正琴をはじめませんか

今金琴鈴会（星加晴江会長、会員十三名）では、大正琴をとおしてともに生きる喜びを感じ合える仲間造りと、より豊かな人格形成をめざし、昨年七月に会員十名で発会しました。

会員は、六十歳から最高齢七十七歳までの平均七十歳で、花石、種川の会員もおります。

練習は、函館から先生を招いして、町民センターにおいて毎週火曜日午後から、楽しみながら、進度はゆっくりと、基本はしっかりとをモットーに熱心に行われています。

会では、楽器をひいたことがない方でも、老若男・女を問わず、誰でもひける大正琴を楽しみ、豊かな人生を送りましょう

※申し込み問い合わせは能代さんまで☎②2803へ

と会員を募っています。



## 俳句

黒百合の鐘おもおもと今朝の供花　杉本　あい
アスパラを贈り無沙汰の詫を添ふ　石井智恵子
検札の声の弾みし初夏の旅　伊藤　翠女
囀りや旧き学窓の譜となりぬ　狭間十起夫
蕗とりや白根葵の群らがりし　笠原　唱司
山うどの茎芽も膳に郷暮し　蓑島　愛
ごめ追うて初夏のきざしの濱に佇つ　佐藤　朝子

利別俳句会

## 子が家のアイドル

### ▶松原　怜奈ちゃん

（平成元年８月14日生まれ）

南栄町　松原真一さん利江さんの長女

【親から】

毎日少しづつ言葉を覚え、おしゃべりが楽しくなりました。男の子に負けないくらいきかん坊なのは、つむじが２つあるせいかしら？やさしく健やかに育ってほしいです。



### ◀三嶋　健太くん

（平成２年３月10日生まれ）

八幡町　三島弘邦さん夏子さんの長男

【親から】

小さく生んで大きく育ったわが家のアンパンマンです。外遊びが大好きで先頭になって玄関へ走って行きます。このまま、元気で素直に育ってほしいです。



# お知らせ



〝ある日のあなた〟写真をさしあげます

## お年寄りと家族の悩みごと 心配ごとの相談をお受けします

高齢者や家族の日常生活での悩みや、心配ごとなどの各種相談をお受け致します。お気軽にご相談下さい。

また、相談内容によっては各種関係機関、団体への調査照会を行いきめの細かい対応を致します。困ったときにはまず心配ごと相談所へ。

記

一、相談会場　老人福祉センター

二、相談会設日及び時間　毎月第三火曜日、午後一時から同三時まで

三、相談員　町民生委員、社協理事

## 年金相談日のお知らせ

年金に関する質問や相談を次の日程でお受けいたしますのでお気軽にご利用して下さい。

記

一、とき　七月十九日(金)午前十時～午後三時まで

二、ところ　役場町民相談室

三、相談員　函館社会保険事務所職員一名

〈町民福祉課年金係〉

## 安全はスピードダウンとゆとりから

これからの時期は、夏休み、海水浴、墓参等で車を利用して出かける機会が多くなります。

ドライバーや歩行者の方は、交通事故を起こさないよう、また交通事故にあわないよう次のことに注意しましょう。

○疲労、過労運転に気をつけ、休憩時間をもうけるなど無理のない運行計画を立てましょう。

○事故の原因の中で最も多いのがスピードの出し過ぎです。安全速度を守りましょう。

○同乗者は、スピードを出すようにあおったりせず、適切な助言をしましょう。

○歩行者被害の事故が多くなっています。交差点や横断歩道の手前では、速度を落して歩行者の有無を確認しましょう。

〈北桧山警察署〉

## 農薬の正しい保管と管理を

農薬による散布中の事故は減少しているものの依然として後を絶たたず、また、農薬を本来の用途以外に使用したことによる事件等も発生しています。

農薬の保管と管理には次のことに注意してください。

記

1農薬を使用するときの注意

○　使用に先立ち、農薬の説明書をよく読み、使用方法や使用量を確実に守りましょう。

2正しい保管と管理

○　農薬は保管庫や納屋など一定の場所を決めて保管し必ず鍵をかけましょう。

○　毒物、劇物の保管場所には「医薬用外毒物」または「医薬用外劇物」の文字を表示して区別しましょう。

○　農薬を他の容器に移しかえることは、事故の原因となるのでやめましょう。

3購入の手続きは正しく

○　農薬の中で毒物、劇物に該当するものを購入するときは住所、氏名、職業等を記載した書面を提出しなければなりません。

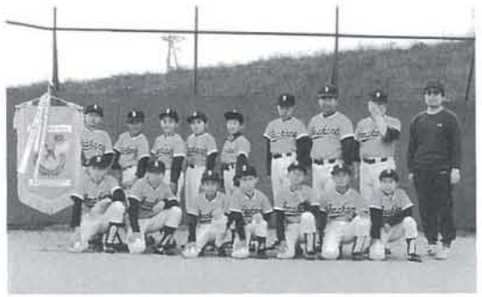
〈今金保健所〉

## 今金イーグルス 全道大会に出場!!

今金イーグルスがホクレン旗争奪少年野球桧山大会で優勝。

八月七日から札幌市の麻生球場で開催される全道大会に向け、連日猛練習に取り組んでいます。

全道大会での大活躍が期待されます。



## 八束小児童会が雲仙災害の募金を呼びかける

八束小児童会では、運動会が開催された六月十六日、休み時間に長崎県の雲仙災害の義援を呼びかけていました。

毎日を不安と不自由な中で生活をしているたくさんの人のことを考えると他人ごととは思えません。

この支援の輪が大きく広がってほしいと思います。

みなさんのご協力をお願いします。

## 社会福祉協議会だより　3. 6. 10

※光の里学園、豊寿園、社会福祉協議会への多額のご寄附ありがとうございました。

（敬称略）

| | | |
|---|---|---|
| 〈札幌市〉 | 〈今金町〉 | 種川老人クラブ |
| 札幌社会福祉専門学校 | 大倉啓太郎 | 井村豊 |
| 〈函館市〉 | 黒沢元吉 | |
| 武田慎一 | 若山省三 | |
| 〈乙部町〉 | 曽我井正道 | |
| 合坂正鶴 | 河田勝二 | |
| 〈北桧山町〉 | 種川青年団 | |
| 桧山北高ボランティア同好会 | 河端みつ子 | |



検診を受けて明るい健康づくり

# 7月みんなの健康

（町民福祉課衛生係・国保係）

| | 項目 | 対象者 | 実施日 | 時間 | 対象地区 | 実施会場 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ① | 一般相談 | 全住民 | 1日(月)<br>8日(月)<br>15日(月)<br>22日(月)<br>29日(月) | 10：00～15：00 | 全地区 | 老人福祉センター | 保健指導、健康相談 |
| ② | 健康まつり | 全住民 | 3日(水) | 10：00～ | 全地区 | 町民センター | 講演会、各種コーナー他 |
| ③ | 乳児相談 | 生後6、9ヶ月児 | 4日(木) | 受付時間 9：30～10：00 | 全地区 | 町民センター | 保健指導、健康相談 |
| ④ | 1歳6ヶ月児健診 | 生後1歳7、8ヶ月児 | 4日(木) | 受付時間 12：30～13：00 | 全地区 | 町民センター | 尿検査、医師診察、歯科指導、保健指導 |
| ⑤ | 妊婦相談 | 妊婦の方 | 9日(火) | 受付時間 12：45～13：15 | 全地区 | 町民センター | 尿検査、血液検査、助産婦指導、歯科指導 |
| ⑥ | 婦人科検診 | 満30歳以上の婦人 | 11日(木) | 受付 8：00～8：30<br>時間 13：00～13：30 | 全地区 | 町民センター | 細胞診検査 |
| ⑦ | 胃ガン検診 | 満35歳以上の男女 | 11日(木)<br>12日(金)<br>13日(土) | 受付時間 6：00～7：00 | 全地区 | 町民センター | 腹部X線撮影 |
| ⑧ | 大腸ガン検診 | 満35歳以上の男女 | 11日(木)<br>12日(金)<br>13日(土) | 受付時間 6：00～7：00 | 全地区 | 町民センター | |
| ⑨ | 育児講座 | 生後3ヶ月児 | 19日(火) | 受付時間 9：30～10：00 | 全地区 | 町民センター | 保健指導、健康相談 |
| ⑩ | 乳児健診 | 生後4、7、10、12ヶ月児 | 19日(木) | 受付時間 12：30～13：00 | 全地区 | 町民センター | 身体計測、医師診察、歯科指導、栄養指導、保健指導 |
| ⑪ | 股脱健診 | 生後2ヶ月と25日以上の幼児 | 23日(火) | 13：00～14：00 | 全地区 | 今金保健所 | 股関節X線撮影 |
| ⑫ | 無医地区巡回診療 | 全住民 | 23日(火) | 受付時間 14：30～15：00 | 全地区 | 町民センター | 診察科目　耳鼻科 |
| ⑬ | 3歳児健診 | 生後3歳2、3、4ヶ月児 | 25日(木) | 受付時間 12：30～13：00 | 全地区 | 町民センター | 身体計測、検尿、診察、歯科指導、栄養指導、保健指導 |

## 「保健の窓」

## ～精神保健相談のお知らせ～

（五月病の季節は過ぎたけれど）

変化の激しい現代社会においてはストレス状態を起こす要因が増大しつつあり、その中で、人はさまざまな欲求不満や不安を体験しながらも著しい不適応状態に陥ることなく精神の健康を維持していくことが大事です。そのためには、個人の力だけでなく社会全体の中で考えていく必要があります。

日常からなんとなく不安である、また、夜眠れないことが多く、イライラしたり、アルコールに依存的になっていたりしている方、また、お年寄りでボケ症状がでてきたりしている方はおりませんか？

この様な症状のある方は、是非この相談を利用され悩みを解消してほしいと思います。

記

### 精神保健相談

| | |
|---|---|
| 相談日 | 平成3年8月8日（木） |
| 時間 | 午後1時～2時30分 |
| 会場 | 北海道今金保健所 |
| 担当医 | 遠藤　信夫　先生<br>（八雲総合病院精神神経科） |
| 問合せ | 今金保健所　保健婦係 |
| 申込み | （電話）2－0251 |

※　その他、電話相談や家庭訪問も保健婦が担当しております。

いつでも、お気軽に御相談ください。

※　今金町以外（大成町、瀬棚町、北桧山町）でも、輪番で精神保健相談日を月1回開催しておりますので、8月に都合のつかない方は、お問い合せください。

〈今金保健所保健指導係〉

## 7月の休日当番医

| | | |
|---|---|---|
| 7日 | 北檜山町国保病院(北檜山) | ☎④5321 |
| 14日 | 富田医院(今金) | ☎②0324 |
| 21日 | 楢崎病院(瀬棚) | ☎⑦3021 |
| 28日 | 今金町国保病院(今金) | ☎②0221 |

## 住民の動態

5月末現在

| | | 前月対比 |
|---|---|---|
| 人口 | 7,712人 | (－2) |
| 男 | 3,743人 | (＋4) |
| 女 | 3,969人 | (－6) |
| 世帯数 | 2,480世帯 | (－1) |

### おたんじょうおめでとう

| | | | |
|---|---|---|---|
| 萬谷 | 真以ちゃん | 5月8日(裕史さん長女) | 緑町 |
| 石塚 | 芽依ちゃん | 5月11日(正人さん3女) | 南町 |
| 山崎 | すみれちゃん | 5月20日(憲彦さん2女) | 豊田 |
| 須田 | 朱香ちゃん | 5月24日(稔さん2女) | 高美町 |
| 上田 | 裕則ちゃん | 5月27日(康之さん3男) | 末広町 |
| 和田 | 直也ちゃん | 6月1日(忍さん2男) | 東町 |
| 松下 | 幸平ちゃん | 6月9日(正幸さん長男) | 高美町 |
| 海津 | 桃子ちゃん | 6月10日(牧人さん長女) | 南栄町 |

### おくやみもうしあげます

| | | | |
|---|---|---|---|
| 狩野 | ミキさん | 5月19日 | 67歳 八幡町 |
| 瀧坪り | ちゑさん | 5月28日 | 82歳 八東南原 |
| 黒澤 | きよさん | 5月29日 | 84歳 トマンケシ |
| 植村 | 清さん | 6月5日 | 84歳 南豊受 |
| 萩原 | 鶴治さん | 6月6日 | 81歳 八東南原 |
| 佐久間 | 榮二さん | 6月18日 | 79歳 日の出町 |
| 伊東 | 正春さん | 6月18日 | 82歳 末広町 |
| 重村 | 千鶴さん | 6月22日 | 80歳 昭和町 |



## 美しい街づくり ことしも花いっぱい運動を展開

町ではことしも町内美化運動の一環として、花いっぱい運動を展開します。

六月十一日、今金老人クラブの会員二十五名が作業服姿で、役場前から今金小学校までの国道街路樹下に、花の苗を一本一本丁寧に植え込みました。

植えられたのは、桧山北高で丹精込めて育てられたマリーゴールド、ケイトウなど八種類、四千本のうち二千本です。残りは学校、町内会、自治会及び公共施設等に配布されました。

これらの苗は、初夏から秋にかけて色とりどりの花を咲かせ、町内はもとより、当町に訪れる人たちの目を楽しませてくれることと思います。

花を折ったり、踏んだりすることなく、美しい街づくりのため、みんなで花を大事にそだてましょう。

## みんな裸足で どろんこになって 植えました



今金小四年生五十五名が農作業をとおして先人の労苦を体験しようと五月二十四日、田植えをしました。田植えをしたのは、寒昇小西脩さんの水田十三アールです。小西さんから田植えの基本を教えてもらった児童たちは、水田に素足で入り「ワァーッ、泥んこぬるぬる、気持わるい」などと歓声をあげ「人気米きらら397の苗」をぬかるみに足を取られながら植えていました。

## 編集後記

▽納豆と云えばネギと正油をかけるのが一般的。納豆に砂糖をかけると聞いただけで胸が悪くなる人が多いのでは？しかし、食べてみるとねばりがでて以外に美味になります。

いま若い人の間ではカレーライスにコーヒーとか、以前ですと考えられない組み合わせが流行っているそうです。

▽そんな中で、役所には慣行・前例など新しいことをはじめると克服しなければならないいろいろな障害を考え、古い殻から脱却できない面があります。

今回の人事異動を機に、異なるものをプラスするなど、従来の形にとらわれない、ユニークな発想や行動力で、住んでいてよりよい、町づくりに進んでほしいと思います。

発行／北海道今金町役場　Tel②0111番
編集／企画調整課広報広聴係